

東電化工業株式会社 『行動計画』

令和 5 年 7 月 1 日作成

東電化工業株式会社

1. 行動計画の計画期間 令和 5 年 7 月 1 日 ～ 令和 8 年 6 月 30 日

2. 当社の課題

- (1)「表面処理」という製造業の中でもきつい業種であり、女性が活躍できる職場というイメージが比較的低い。
- (2)請負加工業であり、受注増減により、稼働時間や生産ラインにおいて残業の偏りがある。

3. 目標と取組内容・実施時期

目標 1：製造部 女性従業員において、 新規採用及び、非正社員から正社員への登用を 1 人／年以上とする。

<現状把握> 女性従業員 23 人／男性従業員 57 人 =女性割合 28.75% (23 人/80 人より)

<取組内容> 女性従業員が働きやすい環境を整え正社員として活躍できるようにする。

- ①労働時間において、多様な働き方が出来るよう会社の体制づくりを推進する。
- ②「表面処理」の作業の中で、女性に負担がかかる作業の改善を考案し推進する。
- ③社外対応や社外での発言する場を増やし、女性がとっかかりにくい「製造業」のイメージを打破し、更に「女性が活躍できる」イメージに変えていく。

<達成確認方法> 令和 8 年 6 月 30 日において登用目標人数をクリアしている。

目標 2：労働者の各月ごとの平均残業時間等を 30 時間以内とする。

<取組内容> 請負加工業であり、受注増減に対応しやすい環境づくりをする。

- ①作業の多能工を推進し、受注増時の残業偏りがでないようにする。
- ②労務管理システムを用い、残業管理を毎月実施し残業過多や偏りがでないよう監視する。
- ③改善提案や小集団活動等の会社の取組みをさらに有効にし、作業効率アップや作業の簡素化、DX 化を進める。

<達成確認方法> 取組期間の平均残業時間を集計し数値を確認する。

採用した労働者に占める女性労働者の割合	製造職) 29.7% (事務職) 59.3%
管理職に占める女性労働者の割合	10% (1人) (管理職全体 (男女計) 10人)
男女の賃金の差異	全労働者 76.7% (うち正規雇用労働者) 83.3% (うち非正規雇用労働者) 119.4% (注釈・説明) 対象期間 2022年4月1日 ~ 2023年3月31日
雇用管理区分ごとの一月当たりの労働者の 平均残業時間	(製造職) 17.4時間 (事務職) 14.9時間